

2010-02

2010.11.02

阪急今津線高架橋の完成にともない

西宮北口駅 今津方面ゆき 新高架ホームを 12月5日(日)より供用開始します

～ 同時に 今津線(南線)のダイヤ変更を実施 ～

阪急電鉄は、兵庫県 および 西宮市とともに、阪急西宮北口駅周辺地区において、都市機能のさらなる健全な発展に向けて、交通の円滑化と利便性の向上を目指し、当社今津線(南線)の高架化工事に取り組んでいます。

この事業は「西宮北口駅総合改善事業」と「都市計画道路球場前線街路事業」の2つの事業からなるもので、国をはじめ、兵庫県 や 西宮市からの補助金を活用して進めているものです。

今般、高架橋の工事が完成したことから、本年12月5日(日)の初発より西宮北口駅の今津方面ゆき新高架ホームの供用を開始しますので、お知らせします。また、あわせて、今津線(南線)のダイヤ変更を実施します。

概要は以下のとおりです。



供用開始に向けて高架化工事中の西宮北口駅・今津ゆき新ホーム(地上部分は現在のホーム) 2010年10月撮影

1. 阪急今津線高架化事業の概要

1. 駅名 阪急電鉄 神戸線 西宮北口駅 (所在地：兵庫県西宮市高松町6番20号)

2. 事業区間 西宮北口駅 から 都市計画道路「山手幹線」までの約340m

3. 事業内容等

阪急今津線高架化事業		
事業名	鉄道駅総合改善事業	都市計画道路球場前線街路事業
事業区間	西宮北口駅～都市計画道路球場前線北 (150m)	都市計画道路球場前線北～津門第一架道橋 (190m)
主な事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 仮設ホーム設置 今津線高架ホーム構築 (高架ホーム、上屋等) 高架橋構築 連絡デッキ設置 改札口の新設 (2ヵ所) 構外エレベーターの新設 駅の南側地上部の東西自由通路を整備 球場前北小路踏切道の廃止 (2008年に廃止) 西宮北口南踏切道 (歩行者専用踏切) を新設 	<ul style="list-style-type: none"> 架道橋構築 高架橋、擁壁構築 球場前踏切道の拡幅 (幅員:15.1m → 23.4m) 既設高架橋の補強
事業期間	2007年12月～2011年3月 (予定)	
事業費	17.5億円	15億円
事業負担	国 (1/5)、西宮市 (1/5)、阪急電鉄 (3/5)	国・兵庫県・西宮市 (2/3)、阪急電鉄 (1/3)

4. 高架形式 別線高架方式 (営業線を高架化)
回送列車が利用する今津線 (南線)～神戸本線間の入換線は、本事業完了後も地上に残ります。

5. メリット

① 球場前踏切道の遮断時間が大幅に減少し、今津線 (南線) による東西の分断が解消されます。

適用ダイヤ	「球場前踏切道」の1日あたりの列車通過本数					
	現状 <高架化前>			高架化後 <12月5日以降>		
	上り	下り	計	上り	下り	計
平日ダイヤ	124 (2)	124 (2)	248 (4)	2 (2)	2 (2)	4 (4)
土休日ダイヤ	105 (2)	105 (2)	210 (4)	2 (2)	2 (2)	4 (4)

※表中カッコ内の数字は「球場前踏切道」を通過する列車本数のうち、「回送列車」の本数。



← 都市計画道路球場前線整備事業による整備後の今津線 (南線)「球場前踏切道」との交差部分のイメージ (CG)

② 高架化により、今津行きホームは、駅のコンコースと同じフロアになるため、乗り継ぎが便利になります。



2. 高架化にともなう西宮北口駅の改良

【添付資料：西宮北口駅平面図とあわせてご確認ください】

■阪急今津線高架化事業では、ホームの供用開始にあわせて、下表の駅施設・設備の供用も開始します。

工 事	内 容
改札口の新設 (2カ所)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 橋上の駅コンコース南東部分に改札口を新設 ・ 高架化した今津ゆきホームの南端部に改札口を新設し、阪急西宮ガーデンズにつながる歩行者デッキと直結させ、お客様の利便性の向上を図ります。
エレベーターの新設	<ul style="list-style-type: none"> ・ 橋上の駅コンコースと地上を結ぶ構外エレベーター（13人乗り）を、新設する改札口の隣に新しく2基設置します。これにより、駅のコンコース階までエレベーターを使って移動できるようになります。
自由通路の新設	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今津ゆきホームの高架化にあわせて駅舎を改築し、地上階に自由通路を新設します。これにより、今津線（南線）の東西の横断が可能となります。 ※自由通路の途中に新設した西宮北口南踏切道（歩行者専用踏切）あり。

■阪急今津線高架化事業としての工事とは別に、当社単独による工事として、駅のコンコース階では、西側の構外自由通路の美装化を行います。さらに、兵庫県立芸術文化センターへとつながる回遊通路に向けて短絡デッキを新設して接続し、迂回せずに通行できるようにします。また、今後の駅動線の整備の進捗にあわせて、駅構内の店舗の新設や移設を行い、駅の利便性をよりいっそう高めてまいります。

3. 今津線（南線）のダイヤ変更

【今津線（南線）の列車種別は「普通」のみです】

1. 変更日 2010年12月5日（日） 初発より（予定）
2. 変更内容 今津線（南線）の列車運転本数や運転間隔そして当社・神戸本線および今津線（北線）、阪神電気鉄道・本線との接続は 現行ダイヤを踏襲します。

(1) 所要時分の短縮

線路設備の規格向上にともない、西宮北口～阪神国道間の駅間最高速度を変更し、所要時分を短縮します。

	現行	変更後
上り（今津方面ゆき）	3分40秒	3分20秒（▲20秒）
下り（西宮北口方面ゆき）	3分30秒	3分20秒（▲10秒）

駅間最高速度（西宮北口～阪神国道間）	上り	【現行】55 km/h ⇒ 【変更後】65 km/h
	下り	【現行】50 km/h ⇒ 【変更後】55 km/h

(2) 終電の繰り下げ

神戸本線「新開地発 西宮北口ゆき快速急行」（西宮北口 24時05分着）から「今津方面ゆき最終列車」にゆとりを持ってお乗換えいただけるよう、同列車の出発時刻を1分繰り下げます。

西宮北口発 今津ゆき（最終列車） 【現行】24時07分 ⇒ 【変更後】24時08分

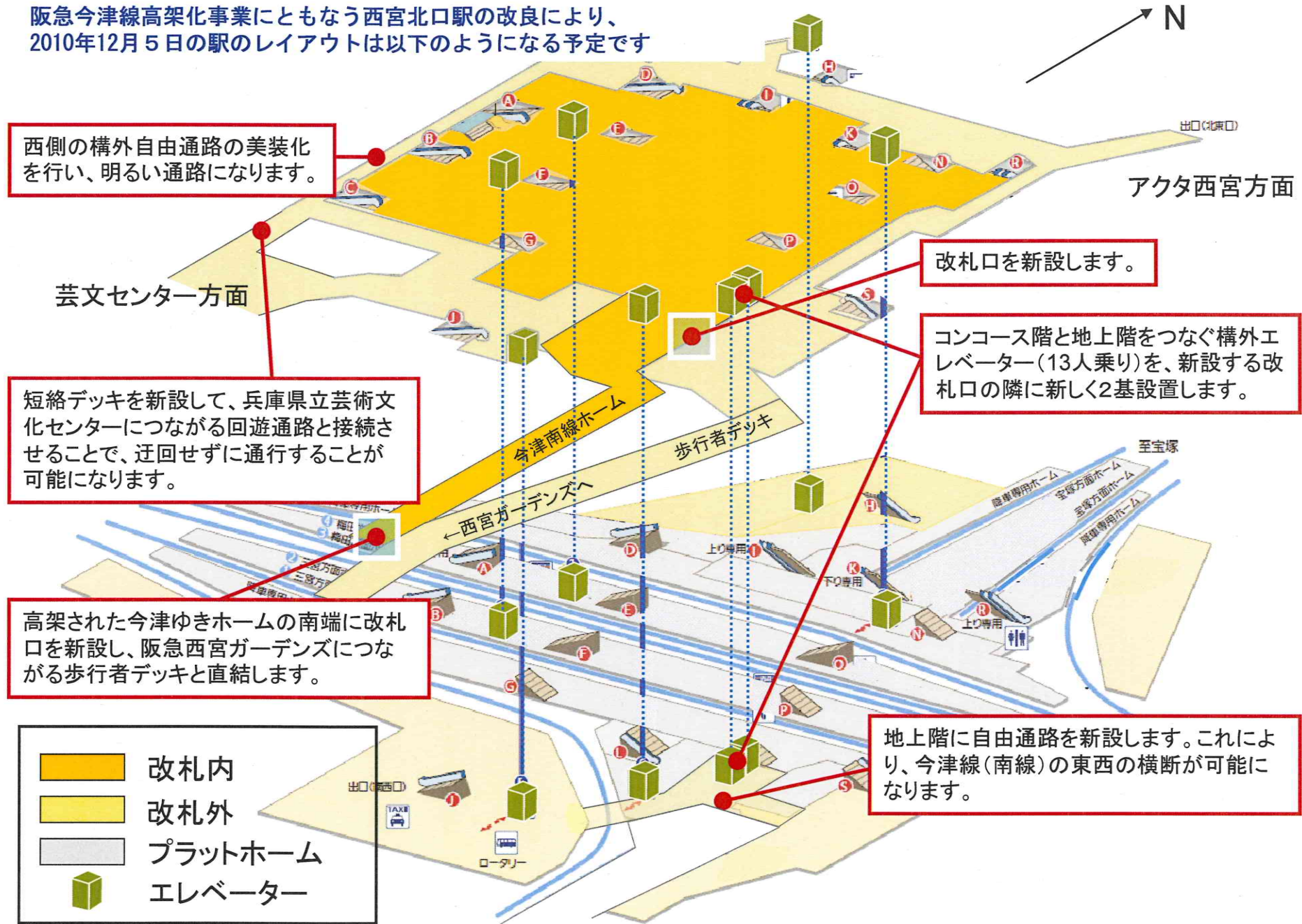
以上

【添付資料】西宮北口駅平面図（地上階、コンコース階）

【ニュースリリース配付先】青灯クラブ、近畿電鉄記者クラブ、西宮市政記者クラブ

阪急電鉄 西宮北口駅平面図 (地上階、コンコース階)

阪急今津線高架化事業にともなう西宮北口駅の改良により、
2010年12月5日の駅のレイアウトは以下になる予定です



西側の構外自由通路の美装化を行い、明るい通路になります。

芸文センター方面

短絡デッキを新設して、兵庫県立芸術文化センターにつながる回遊通路と接続させることで、迂回せずに通行することが可能になります。

高架された今津ゆきホームの南端に改札口を新設し、阪急西宮ガーデンズにつながる歩行者デッキと直結します。

- 改札内
- 改札外
- プラットホーム
- エレベーター

改札口を新設します。

コンコース階と地上階をつなぐ構外エレベーター(13人乗り)を、新設する改札口の隣に新しく2基設置します。

地上階に自由通路を新設します。これにより、今津線(南線)の東西の横断が可能になります。

アクタ西宮方面

N

至宝塚

出口(北東口)

←西宮ガーデンズへ

今津南線ホーム

歩行者デッキ

阪急専用ホーム

宝塚方面ホーム

宝塚方面ホーム

阪急専用ホーム

上り専用

下り専用

上り専用

ロータリー

出口(西口)

TAXI